

校長通信「学ばん共に」



その14 「誰にとっても新たなスタートライン」 (新入生説明会) (2023/2/1)

▶本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。可美中学校 校長の北村です。本説明会の開催に、御理解・御協力をいただき、心から感謝いたします。

▶可美中と可美小は、今年度あいさつ運動協力校として、様々な活動を行ってきました。今から紹介する動画は、たぶん6年生は見たことがあると思いますが、生徒会役員があいさつ運動盛り上げのために作成したものです。では、御覧ください。朝のよいスタートは、相手にしっかり声が届く笑顔のあいさつからです。気持ちの伝わるあいさつ…いいですね。可美小で行われた合同あいさつ運動も6年生のおかげで盛り上がりました。ありがとうございました。

▶さて、毎年この入学説明会では「ありがとう」の反対の言葉について尋ねています。その答え…わかりますか。それは「当たり前」です。「ありがとう」の反対の言葉「当たり前」。誰かに何かをしてもらっても、そんなことは「当たり前」だと思ったらその瞬間に感謝の気持ちはゼロになってしまいます。みなさんの小学校6年間は、仲間との交流、先生方の励まし、そして、家族の支えがあってこそ、充実したものになったのではないのでしょうか。そこには、決して「当たり前」ではない、毎日毎日の積み重ねがあったのだと思います。人に素直に感謝する「ありがとう」の心…やはり大事ですね。

▶可美中では「ありがとう」の気持ちを言葉や態度で表すことを大切に指導しています。皆様ご存じのように「可美」という地域名は「美しかるべき里」という言葉に由来します。だから、この可美中学校区では「心の美しい子」を育てようと小学校・中学校が共に取り組んでいます。

▶もう一つお伝えしたいことがあります。それは、「中学校生活は誰にとっても新たなスタートライン」だということです。みなさんの多く

が可美小からの入学だと思いますが、中には可美小以外の小学校から入学される方もいます。でもどうぞ安心してください。可美中の1年生は誰もが等しく、1からのスタートです。小学校での積み重ねを土台にしながらも、これからの中学校生活でさらに成長できるよう、先生方全員が力を合わせて応援していきます。

▶最後になりますが、本日、お手元にお配りした資料の中に、このようなカードがあります。「夢カード」と言います。封筒の中に入っていますので、ちょっと、取り出してみてください。このカードは「夢や目標に向かって努力を続ける生徒を応援するもの」です。毎学期、先生方と協力しながら生徒たちに手渡しています。実際に渡しているカードには、授業・行事・部活動・係活動・清掃など、人によって様々なことが書かれています。中には1年間で10枚以上もらう生徒もいます。今回は、可美中に入学予定の6年生全員に「夢追う人に光あれ」と書きました。私の下手な字で申し訳ありませんが、最初の夢カードとしてみなさんにお渡しします。そして、どうか大切にしまっておいてください。

▶2ヶ月後、可美中生として、よいスタートをきる、その最初の1歩が始まろうとしています。この後、担当の先生から中学校生活について詳しい説明がありますので、それをよく聞いて、準備を進めてほしいと思います。保護者の皆様、お子様のサポートをどうぞよろしく願いいたします。希望を胸に、この可美中学校に入学してくる皆さんを楽しみに待っています。入学式、この体育館で、お会いしましょう。以上を、私からのあいさつといたします。ありがとうございました。

.....

**保護者と並んで話を聴く小学校6年生…まだ幼さが残る児童もいれば、大人のような素振り
でメモをとる児童もいます。いずれにしても、
新しく始まる生活への期待と不安の中で、一歩
踏み出そうとする前向きな姿勢を感じます。
大切な大切な説明会です。**

(北村健治)